

平成 20 年 11 月期 第 3 四半期財務・業績の概況（非連結）

平成 20 年 10 月 14 日

上場会社名 株式会社 小島鐵工所 上場取引所 東証二部・名証二部
 コード番号 6112 URL <http://www.kojimatekko.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 児玉 正蔵
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 伊戸川 匡 TEL (027) 322-1221

(百万円未満切捨て)

1. 平成 20 年 11 月期第 3 四半期の業績 (平成 19 年 12 月 1 日 ~ 平成 20 年 8 月 31 日)

(1) 経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年11月期第3四半期	1,792	—	236	—	255	—	129	—
19年11月期第3四半期	—	—	—	—	—	—	—	—
19年11月期	3,058		259		287		275	

	1株当たり四半期 (当期)純利益		潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年11月期第3四半期	12	94	0	00
19年11月期第3四半期	—	—	—	—
19年11月期	27	46	0	00

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円	銭	
20年11月期第3四半期	4,937		891		18.1	88	86	
19年11月期第3四半期	—		—		—	—	—	
19年11月期	3,741		807		21.5	80	56	

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金	
	第3四半期末	
	円	銭
19年11月期第3四半期	—	—
20年11月期第3四半期	—	—

3. 平成 20 年 11 月期の業績予想（平成 19 年 12 月 1 日 ～ 平成 20 年 11 月 30 日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通 期	4,400	43.9	440	69.9	500	74.2	280	1.8	27	90

4. その他

- (1) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
- (2) 最近事業年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
- (3) 営業利益、経常利益、四半期（当期）純利益及び財政状態の個別内容については、当平成 20 年 11 月期から開示を始めたため、前年同四半期（平成 19 年 11 月期）の数字及び関連する増減率等は記載しておりません。

※ 業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

尚、現時点において平成 20 年 1 月 24 日発表の業績予想に変更はありません。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 経営成績に関する定性的情報

「売上高に関する補足説明」

当社の主製品である油圧プレスは、形状、能力、機能のほか、納期、一台あたり金額もそれぞれ異なる個別受注生産であり、月単位での売上は一定しておりません。

当第 3 四半期の売上は、当第 3 四半期（19/12～20/8）までの 9 ヶ月の間に納期が到来したプレス機等を納入し売上計上したものであります。

当社売上の特長は、季節的変動によるものではなく、納期的、金額的なバラツキが大きく次の第 4 四半期（20/9～11）の期末期には、10,000 T 級の大型プレス機の納入等が予定され 25 億円以上の売上が見込まれております。

当第 3 四半期の利益は、受注内容の良いものが売上に計上され、原価低減の成果もあり、前年通期の営業利益、経常利益の水準となっております。

第 4 四半期の期末においては、大型プレス機納入等大幅な売上増加が見込まれることから、大幅な増益となり、通期決算におきましても当初目標を達成する見込みであります。

2. 財政状態に関する定性的情報

当第 3 四半期の総資産は、前期末を 10 数億円上回り、純資産、自己資本比率等については、好調に推移した前期末の水準と概ね同一水準であります。

尚、当第 3 四半期の 20 年 8 月末におきましては、過去最高の 60 億円強の受注残高を確保しており、その生産のため操業度も大幅にアップし、仕掛品が大幅に増加いたしております。

3. その他

会計処理の方法における簡便な方法の採用

たな卸資産及び引当金の計上基準等並びにその他一部に簡便的な方法を採用しております。

4. (要約) 四半期財務諸表

(1) (要約) 四半期貸借対照表

(単位：百万円、%)

科 目	期 別 (18. 12. 1~19. 8. 31)	当四半期 (19. 12. 1~20. 8. 31)	増 減		(参考) 平成 19 年 11 月期
			金 額	増減率	金 額
(資 産 の 部)					
I 流動資産					
現金及び預金	—	1,310	—	—	1,414
受取手形及び売掛金	—	748	—	—	719
たな卸資産	—	1,900	—	—	474
その他	—	86	—	—	268
流動資産合計	—	4,045	—	—	2,877
II 固定資産					
有形固定資産	—	859	—	—	825
無形固定資産	—	1	—	—	1
投資その他の資産	—	30	—	—	37
固定資産合計	—	891	—	—	863
資産合計	—	4,937	—	—	3,741
(負 債 の 部)					
I 流動負債					
支払手形及び買掛金	—	928	—	—	841
短期借入金	—	264	—	—	292
その他	—	2,713	—	—	1,654
流動負債合計	—	3,906	—	—	2,789
II 固定負債					
預り敷金	—	100	—	—	100
その他	—	39	—	—	45
固定負債合計	—	139	—	—	145
負債合計	—	4,045	—	—	2,934
(純 資 産 の 部)					
I 株主資本					
1 資本金	—	501	—	—	501
2 資本剰余金	—	5	—	—	5
3 利益剰余金	—	380	—	—	300
4 自己株式	—	—	—	—	△2
株主資本合計	—	887	—	—	805
II 評価・換算差額等					
1 その他有価証券評価差額金	—	4	—	—	8
2 繰延ヘッジ損益	—	—	—	—	△6
評価・換算差額等合計	—	4	—	—	2
純資産合計	—	891	—	—	807
負債純資産合計	—	4,937	—	—	3,741

(注) 1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。
2. 前年同四半期は、四半期貸借対照表を作成していないため、記載しておりません。

(2) (要約) 四半期損益計算書

(単位：百万円、%)

科 目	期 別	前年同四半期 (18. 12. 1~19. 8. 31)	当四半期 (19. 12. 1~20. 8. 31)	増 減		(参考) 平成 19 年 11 月期
	金 額			金 額	金 額	増減率
I 売 上 高		—	1,792	—	—	3,058
II 売 上 原 価		—	1,344	—	—	2,554
売 上 総 利 益		—	447	—	—	503
III 販 売 費 及 び 一 般 管 理 費		—	211	—	—	244
営 業 利 益		—	236	—	—	259
IV 営 業 外 収 益		—	48	—	—	66
V 営 業 外 費 用		—	28	—	—	38
経 常 利 益		—	255	—	—	287
税金等調整前四半期 (当期)純利益		—	255	—	—	287
法人税、住民税及び事業税		—	125	—	—	11
四半期(当期)純利益		—	129	—	—	275

(注) 1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 前年同四半期は、四半期損益計算書を作成していないため、記載しておりません。